

# 令和7年度 事業報告書

社会福祉法人 秋田県身体障害者福祉協会

# 目 次

(頁)

## 第1 本部事務局

|                                     |     |    |
|-------------------------------------|-----|----|
| 1 概要                                | ・・・ | 1  |
| 2 組織運営の実績                           | ・・・ | 1  |
| 3 各事業の実績                            | ・・・ | 5  |
| (1) (重点目標2) 障害者の自立更生の環境づくりと社会参加の促進  | ・・・ | 5  |
| (2) (重点目標3) 市町村身体障害者協会の組織強化と活動の活性化  | ・・・ | 9  |
| (3) (重点目標4) 研修開催による人材育成事業の推進        | ・・・ | 11 |
| (4) (重点目標5) 3障害(身体・知的・精神)を統合した事業の推進 | ・・・ | 13 |

## 第2 秋田ワークセンター

(重点目標1) 秋田ワークセンターの利用者への介護や就労の支援  
とその自立や社会参加の促進

|                             |     |    |
|-----------------------------|-----|----|
| 1 障害者支援施設秋田ワークセンター事業の実績     | ・・・ | 16 |
| 2 秋田ワークセンター相談支援事業の実績        | ・・・ | 29 |
| 3 コミュニティライフサポート谷内佐渡ホーム事業の実績 | ・・・ | 31 |

## 第1 本部事務局

### 1 概要

社会福祉法人として身体障害者の福祉の向上を図り、もって地域福祉の推進に寄与するため、県からこれらに資する事業を受託し、その効率的な執行に取り組んだ。また、これらの事業の実施にあたっては、理事会や評議員会において組織的な意思決定を行うとともに、事業対象者等のニーズを踏まえつつ、より実効性を高めるため、行政や関係団体、市町村協会等と調整しながら緊密に連携して進めたところ、各事業とも所期の目的を概ね達成することができた。

県からの受託事業である「小中学生向け障害理解教室」では、障害のある方々が講師として、昨年度を大きく上回る小中学校等50校に出向き、車いすの乗車や盲導犬とのふれあい、見えない世界を肌で感じるなどの体験のほか、点字等の学習機会の提供等を行うことにより、参加した児童・生徒約2,400名における障害の特性や障害者への理解を一層深めることができた。

「第43回秋田県身体障害者福祉大会」については、「あきた芸術劇場ミルハス」を会場に開催し、県内から多くの関係者の参加の下、障害者福祉の重要性とその一層の推進を決議するとともに、永年この分野にご尽力いただいた功労者への表彰を行った。

「サービス管理責任者等研修」については、各施設や事業所におけるサービスの質の確保と向上を図るため、サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者の知識及び技術の向上等に係るプログラムを集合研修として実施した。この結果、基礎研修は124名、実践研修は121名、更新研修は99名の計344名が研修を修了した。

初めて実施した秋田県障害者芸術文化活動支援センター運営事業では、障害者芸術に関する専門的な相談対応や支援人材を育成するための研修会、関係者等のネットワークづくり、情報の収集や発信を行ったほか、「第25回心いきいき芸術・文化祭」を秋田市にぎわい交流館AU（あう）を会場に開催した。その芸術文化祭では、300点を超える作品が展示された「秋田県障害者芸術福祉展」やパフォーマンスステージ、障害福祉事業所による手工芸品や加工食品などの販売会、講演会などが開催され、多くの県民の皆様は障害者の方々の感性豊かな作品を見て、触れていただくことができた。

### 2 組織運営の実績

#### (1) 評議員会

##### ア 第1回

(ア) 期 日 令和7年6月27日（金）

(イ) 場 所 県心身障害者総合福祉センター会議室

(ウ) 出席者 評議員9名、理事4名、監事1名

(エ) 欠席者 評議員5名

(オ) 議 事

##### a 報告事項

報告事項1 令和6年度事業報告について

報告事項2 令和6年度収支決算報告について

報告事項3 社会福祉充実残額計算報告について

報告事項4 評議員の選任について

報告事項5 男鹿市身体障害者協会及び美郷町身体障害者協会の退会について

b 議 案

議案第1号 理事の選任（案）について

議案第2号 監事の選任（案）について

イ 第2回

(ア) 期 日 令和8年3月26日（木）

(イ) 場 所 秋田県心身障害者総合福祉センター

(ウ) 出席者 評議員8名、理事5名、監事2名

(エ) 欠席者 評議員4名

(オ) 議 事

a 議 案

議案第1号 令和7年度資金収支第1次補正予算書（案）について

議案第2号 令和8年度事業計画書（案）について

議案第3号 令和8年度資金収支予算書（案）について

b 報告事項

報告事項1 会員に関する規程一部改正について

報告事項2 職員給与規程一部改正について

報告事項3 組織規程等一部改正について

報告事項4 市町村協会活性化及び障害理解促進事業実施計画変更について

報告事項5 理事の辞任について

報告事項6 東成瀬村身体障害者更生協会の退会について

(2) 理事会

ア 第1回

(ア) 期 日 令和7年6月9日（月）

(イ) 場 所 県心身障害者総合福祉センター会議室

(ウ) 出席者 理事7名、監事2名

(エ) 欠席者 理事1名

(オ) 議 事

a 報告事項

報告事項1 令和6年度事業報告について

報告事項2 令和6年度収支決算報告について

報告事項3 社会福祉充実残額計算報告について

報告事項4 理事の選任（案）について

報告事項5 監事の選任（案）について

報告事項6 男鹿市身体障害者協会及び美郷町身体障害者協会の退会について

b 議 案

議案第1号 評議員の選任（案）について

議案第2号 令和7年度第1回評議員会の招集について

イ 第2回

(ア) 期 日 令和7年6月27日(金)

(イ) 場 所 県社会福祉会館会議室

(ウ) 出席者 理事9名、監事2名

(エ) 欠席者 なし

(オ) 議 事

a 議 案

議案第1号 会長の選定について

議案第2号 副会長の選定について

議案第3号 常務理事の選定について

議案第4号 評議員選任・解任委員会委員の選任について

ウ 第3回

(ア) 期 日 令和8年3月12日(木)

(イ) 場 所 県心身障害者総合福祉センター

(ウ) 出席者 理事7名、監事1名

(エ) 欠席者 理事1名、監事1名

a 議 案

議案第1号 会員に関する規程一部改正(案)について

議案第2号 職員給与規程一部改正(案)について

議案第3号 組織規程等一部改正(案)について

議案第4号 市町村活性化及び障害理解促進事業実施計画変更(案)について

議案第5号 令和7年度資金収支第1次補正予算書(案)について

議案第6号 令和8年度事業計画書(案)について

議案第7号 令和8年度資金収支予算書(案)について

議案第8号 令和7年度第2回評議員会の招集について

b 報告事項

報告事項1 職務執行状況について

報告事項2 資金運用状況について

報告事項3 理事の辞任について

報告事項4 東成瀬村身体障害者更生協会の退会について

### (3) 正副会長会議

ア 第1回

(ア) 期 日 令和7年6月5日(木)

(イ) 場 所 県心身障害者総合福祉センター会議室

(ウ) 出席者 会長、副会長1名、常務理事、所長

(エ) 欠席者 なし

(オ) 議 事 令和7年度第1回理事会、評議員選任・解任委員会及び第1回評議員会並びに第2回理事会について

a 協議事項 第1回理事会報告事項及び議案について

- 報告事項 1 令和6年度事業報告について
- 報告事項 2 令和6年度収支決算報告について
- 報告事項 3 社会福祉充実残額計算報告について
- 報告事項 4 理事の選任（案）について
- 報告事項 5 監事の選任（案）について
- 報告事項 6 男鹿市身体障害者協会及び美郷町身体障害者協会の退会について
- 議案第1号 評議員の選任（案）について
- 議案第2号 令和7年度第1回評議員会の招集について
- b 協議事項 評議員選任・解任委員議案について
  - 議案第1号 評議員の選任（案）について
- c 協議事項 第1回評議員会報告事項及び議案について
  - 報告事項 1 令和6年度事業報告について
  - 報告事項 2 令和6年度収支決算報告について
  - 報告事項 3 社会福祉充実残額計算報告について
  - 報告事項 4 評議員の選任について
  - 報告事項 5 男鹿市身体障害者協会及び美郷町身体障害者協会の退会について
  - 議案第1号 理事の選任（案）について
  - 議案第2号 監事の選任（案）について
- d 協議事項 第2回理事会議案について
  - 議案第1号 会長の選任について
  - 議案第2号 副会長の選任について
  - 議案第3号 常務理事の選任について
  - 議案第4号 評議員選任・解任委員会委員の選任（案）について

## イ 第2回

- (ア) 期 日 令和8年3月5日（木）
- (イ) 場 所 県心身障害者総合福祉センター会議室
- (ウ) 出席者 会長、副会長2名、常務理事、所長
- (エ) 欠席者 なし
- (オ) 議 事 令和7年度第3回理事会及び第2回評議員会議事について
  - a 協議事項 第3回理事会議案及び報告事項について
    - 議案第1号 会員に関する規程一部改正（案）について
    - 議案第2号 職員給与規程一部改正（案）について
    - 議案第3号 組織規程等一部改正（案）について
    - 議案第4号 市町村活性化及び障害理解促進事業実施計画変更（案）について
    - 議案第5号 令和7年度資金収支第1次補正予算書（案）について
    - 議案第6号 令和8年度事業計画書（案）について
    - 議案第7号 令和8年度資金収支予算書（案）について
    - 議案第8号 令和7年度第2回評議員会の招集について
    - 報告事項 1 職務執行状況について

報告事項2 資金運用状況について

報告事項3 理事の辞任について

報告事項4 東成瀬村身体障害者更生協会の退会について

b 協議事項 第2回評議員会議案及び報告事項について

議案第1号 令和7年度資金収支第1次補正予算書（案）について

議案第2号 令和8年度事業計画書（案）について

議案第3号 令和8年度資金収支予算書（案）について

報告事項1 会員に関する規程一部改正について

報告事項2 職員給与規程一部改正について

報告事項3 組織規程等一部改正について

報告事項4 市町村活性化及び障害理解促進事業実施計画変更について

報告事項5 理事の辞任について

報告事項6 東成瀬村身体障害者更生協会の退会について

(4) 評議員選任・解任委員会

(ア) 期 日 令和7年6月18日（水）

(イ) 場 所 県心身障害者総合福祉センター会議室

(ウ) 出席者 委員3名、会長、常務理事

(エ) 議 事

議案第1号 評議員の選任（案）について

(5) 監 査

ア 期 日 令和7年5月30日（金）

イ 場 所 県社会福祉会館会議室

ウ 出席者 監事2名、会長、常務理事、所長

エ 内 容

(ア) 職員紹介

(イ) 事業報告書概要説明（法人全体）

(ウ) 収支決算書概要説明（法人全体）

(エ) 昨年度監査講評への対応

(オ) 監査（施設所管分）

(カ) 監査（法人事務局所管分）

(キ) 講評

(ク) 会長あいさつ

3 各事業の実績

(1) （重点目標2） 障害者の自立更生の環境づくりと社会参加の促進

ア 自立更生の環境づくり

(ア) 障害者地域生活支援事業

障害者の自立更生の環境づくりを推進するため、関係団体が自主的に取り組む事業に対して助成金の交付等を行った。

a オストメイト社会適応訓練事業

日本オストミー協会秋田県支部は、県内5地区において装具や器具の使用法や選択法、ストマクリニックや社会生活上の基本的事項に関する相談、情報交換等を実施した。

(a) 実施地区（実施順）

由利本荘市、湯沢市、仙北市、大館市、秋田市

(b) 参加者数

84人

b 音声機能障害者発声訓練事業

喉頭摘出者福祉団体秋笛会は、これまで食道発声訓練、各種相談、人工喉頭又は電気発声機による発声訓練等の訓練会や研修会を行ってきたが、会長の不在や会員の減少により活動を休止しており、今年度は事業を実施することができなかった。

c 筋ジス者機能訓練事業

秋田県筋ジスの会は、湯沢市において筋ジストロフィー者の社会生活上必要な知識の習得や情報交換等のための医療相談や生活・福祉相談を実施し、3名が参加した。

d 車いす使用者のためのレクリエーション事業

秋田県車いす連合会は、秋田県勤労身体障害者スポーツセンター体育館において運動会を開催し13名が参加したほか、秋田県障害者ゲートボール協会主催の交流大会に5名が、文化交流会に11名が参加した。

(イ) 小中学生向け障害理解教室の実施

障害のある方などが講師として県内の小中学校において講話や障害疑似体験などを行うことにより、児童・生徒と障害者の交流及び障害の特性や障害者への理解の促進を図り、もって心のバリアフリーを推進するため、「小中学生向け障害理解教室」を開催した。また、事業対象年齢の拡大につなげるため、初めて高校生に対して障害理解教室を開催した。

a 令和7年度実施学校数 50校・延べ55回（令和6年度：35校・延べ37回）

b 令和7年度参加生徒数 2,399人（令和6年度：1,929人）

c 実施状況

| 実施日   | 学校名        | 講座名          | 参加生徒数 |
|-------|------------|--------------|-------|
| 6月6日  | 秋田市立広面小学校  | 見えない世界を見てみよう | 93人   |
| 6月9日  | にかほ市立象潟小学校 | 見えない世界を見てみよう | 51人   |
| 6月11日 | 横手市立横手北小学校 | 盲導犬を知ろう      | 77人   |
| 6月13日 | 秋田市立旭南小学校  | 車いす体験教室      | 52人   |
| 6月17日 | 秋田市立寺内小学校  | 車いす体験教室      | 43人   |
| 6月20日 | 大仙市立太田北小学校 | 盲導犬を知ろう      | 9人    |
| 6月21日 | 秋田市立泉小学校   | 見えない世界を見てみよう | 81人   |

|        |               |              |      |
|--------|---------------|--------------|------|
| 6月24日  | 秋田市立外旭川小学校    | 点字を学ぼう       | 82人  |
| 6月24日  | 秋田市立金足西小学校    | 車いす体験教室      | 24人  |
| 6月25日  | 仙北市立神代小学校     | 知的・発達障がい疑似体験 | 27人  |
| 6月26日  | 秋田市立旭北小学校     | 盲導犬を知ろう      | 42人  |
| 7月3日   | 大仙市立藤木小学校     | 点字を学ぼう       | 9人   |
| 7月3日   | 秋田市立明德小学校 ①   | 盲導犬を知ろう      | 29人  |
| 7月3日   | 横手市立醍醐小学校     | 見えない世界を見てみよう | 18人  |
| 7月4日   | 秋田市立河辺小学校     | 知的・発達障がい疑似体験 | 24人  |
| 7月7日   | 大仙市立清水小学校     | 盲導犬を知ろう      | 15人  |
| 7月8日   | 秋田市立上北手小学校    | 車いす体験教室      | 39人  |
| 7月10日  | 秋田市立土崎南小学校    | 盲導犬を知ろう      | 41人  |
| 7月10日  | 秋田市立築山小学校 ①   | 見えない世界を見てみよう | 65人  |
| 7月15日  | 秋田市立桜小学校      | 見えない世界を見てみよう | 139人 |
| 9月2日   | 由利本荘市立岩城小学校   | 見えない世界を見てみよう | 28人  |
| 9月3日   | 大館市立城西小学校     | 見えない世界を見てみよう | 50人  |
| 9月11日  | 秋田市立日新小学校     | 盲導犬を知ろう      | 113人 |
| 9月11日  | 由利本荘市立西目小学校 ① | 見えない世界を見てみよう | 18人  |
| 9月12日  | 能代市立淳城南小学校    | 知的・発達障がい疑似体験 | 46人  |
| 9月12日  | 秋田市立八橋小学校     | 車いす体験教室      | 75人  |
| 9月17日  | にかほ市立平沢小学校 ①  | 盲導犬を知ろう      | 51人  |
| 9月18日  | 秋田市立飯島小学校     | 盲導犬を知ろう      | 75人  |
| 9月19日  | 秋田市立牛島小学校     | 車いす体験教室      | 63人  |
| 9月26日  | 由利本荘市立西目小学校 ② | 点字を学ぼう       | 18人  |
| 9月26日  | 大仙市立東大曲小学校    | 盲導犬を知ろう      | 15人  |
| 10月2日  | 秋田市立高清水小学校    | 盲導犬を知ろう      | 48人  |
| 10月8日  | 秋田市立飯島南小学校    | 車いす体験教室      | 70人  |
| 10月16日 | 秋田市立明德小学校 ②   | 車いす体験教室      | 29人  |
| 10月21日 | 羽後町立三輪小学校 ①   | 車いす体験教室      | 14人  |
| 10月24日 | 秋田県立増田高等学校    | 知的・発達障がい疑似体験 | 14人  |
| 10月28日 | 秋田市立雄和中学校     | 車いす体験教室      | 22人  |
| 10月31日 | 由利本荘市立新山小学校   | 車いす体験教室      | 97人  |
| 10月31日 | 大仙市立横堀小学校     | 点字を学ぼう       | 13人  |
| 11月4日  | 北秋田市立鷹巣東小学校   | 車いす体験教室      | 14人  |
| 11月4日  | 由利本荘市立大内中学校   | 知的・発達障がい疑似体験 | 40人  |
| 11月5日  | 由利本荘市立子吉小学校   | 盲導犬を知ろう      | 28人  |
| 11月5日  | 由利本荘市立東由利小学校  | 見えない世界を見てみよう | 10人  |
| 11月5日  | 横手市立栄小学校      | 車いす体験教室      | 9人   |
| 11月6日  | 羽後町立三輪小学校 ②   | 見えない世界を見てみよう | 14人  |
| 11月6日  | 秋田市立築山小学校 ②   | 点字を学ぼう       | 65人  |
| 11月13日 | 潟上市立追分小学校     | 盲導犬を知ろう      | 84人  |
| 11月14日 | 秋田市立東小学校      | 車いす体験教室      | 74人  |

|             |              |              |       |
|-------------|--------------|--------------|-------|
| 1 1 月 1 4 日 | にかほ市立平沢小学校 ② | 見えない世界を見てみよう | 5 1 人 |
| 1 1 月 1 8 日 | 湯沢市立皆瀬小学校    | 点字を学ぼう       | 5 人   |
| 1 1 月 2 1 日 | 秋田市立仁井田小学校   | 車いす体験教室      | 9 3 人 |
| 1 1 月 2 5 日 | 仙北市立生保内小学校   | 車いす体験教室      | 2 4 人 |
| 1 1 月 2 6 日 | 秋田市立中通小学校    | 見えない世界を見てみよう | 3 4 人 |
| 1 1 月 2 7 日 | 秋田市立戸島小学校    | 知的・発達障がい疑似体験 | 1 6 人 |
| 1 1 月 2 7 日 | 横手市立吉田小学校    | 車いす体験教室      | 1 9 人 |

(ウ) 車いす使用者等への理解啓発事業

車いす使用者等への理解の啓発を図るため、車いす使用者が講師として、県内の小学校においてパンフレットやリーフレットを配布して講座等を開催した。

- a 実施学校数 6 校 (令和6年度：6 校)
- b 参加生徒数 4 1 7 人 (令和6年度：3 9 8 人)
- c 内 訳

| 実施日         | 学校名        | 講座名            | 参加児童数   |
|-------------|------------|----------------|---------|
| 7 月 1 0 日   | 秋田市立雄和小学校  | バリアフリー教室       | 3 2 人   |
| 7 月 1 7 日   | 横手市立横手南小学校 | 県南地区車いす使用者支援講座 | 7 9 人   |
| 9 月 1 1 日   | 秋田市立土崎南小学校 | バリアフリー教室       | 4 1 人   |
| 9 月 1 8 日   | 秋田市立日新小学校  | バリアフリー教室       | 1 1 3 人 |
| 1 0 月 7 日   | 横手市立横手北小学校 | 県南地区車いす使用者支援講座 | 7 7 人   |
| 1 1 月 1 1 日 | 秋田市立飯島小学校  | バリアフリー教室       | 7 5 人   |

イ 社会参加の促進

(ア) 身体障害者更生相談事業

身体障害者福祉の増進を図るため、身体障害者の更生に必要な各種相談を実施し、適切な指導や助言を行った。

- a 相談件数 1 8 件

(イ) 身体障害者ジパング倶楽部への加入受付

J R 東日本の協力のもと、日本身体障害者団体連合会と連携してジパング倶楽部の身体障害者向け特別会員の受付業務を行った。

- a 加入件数 新規 2 1 件 更新 5 8 件 合計 7 9 件

(ウ) 秋田県障害者スポーツ協会の事業への協力

- a 第 2 3 回秋田県障害者スポーツ大会  
令和 7 年 8 月 2 3 日 (土) 開催のボッチャ競技へ職員 3 名を派遣した。
- b 第 2 4 回全国障害者スポーツ大会 (わた S H I G A 輝く障スポ)  
令和 7 年 1 0 月 9 日 (木) 開催の結団式に会長が出席したほか、同月 2 5 日 (土) ～ 2 7 日 (月) に滋賀県で開催されたボッチャ競技に介助員 2 名を派遣し

た。また、秋田ワークセンターの利用者2名が選手として参加し、2位受賞を果たした。

(エ) 秋田県身体障害者相談員連絡協議会研修会の開催

身体障害者に相談援助を行う身体障害者相談員の相談技術の向上や障害者福祉についての県民の理解の促進を図るため、秋田県身体障害者相談員連絡協議会研修会を開催した。

a 期 日 令和7年12月8日(月)

b 場 所 秋田県心身障害者総合福祉センター会議室

c 対 象 市町村身体障害者相談員、市町村身体障害者協会の会員及び事務担当者並びに県及び市町村の障害福祉担当職員

d 内 容

(a) 講 演 1 演題 特殊詐欺等の被害防止について

講師 秋田県警察本部生活安全部生活安全企画課防犯抑止対策係  
巡查部長 佐藤公一氏

(b) 講 演 2 演題 女性相談(DV相談等)について

講師 秋田県子ども・女性・障害者相談センター児童女性相談部  
女性相談支援課長 武田真穂氏

e 参加者 38名(身体障害者相談員23名、その他行政・団体関係者15名)

(2) (重点目標3) 市町村身体障害者協会の組織強化と活動の活性化

ア 令和7年度第43回秋田県身体障害者福祉大会の開催

身体障害者その他関係者が一堂に会して秋田県身体障害者福祉大会を開催し、障害者福祉の重要性についての県民の意識の高揚を図るとともに、功労者の表彰を行った。

(ア) 期 日 令和7年10月23日(木)

(イ) 場 所 あきた芸術劇場ミルハス中ホール

(ウ) 受賞者

a 秋田県知事表彰6名

自立更生者4名

団体育成功労者2名

b 日本身体障害者団体連合会会長表彰1名

c 秋田県身体障害者福祉協会会長表彰7名

自立更生功労者5名

団体育成功労者2名

(エ) 出席者

a 表彰受賞者等 14名

b 来賓

秋田県議会福祉環境委員会委員長、国会議員、市町村職員等

c 主催者

秋田県副知事、秋田県健康福祉部長、秋田県健康福祉部障害福祉課長等  
秋田県身体障害者福祉協会正副会長、理事、監事

(オ) 次第

a 第1部

- (a) 開会のことば
- (b) 君が代斉唱
- (c) 物故会員に対する黙祷
- (d) あいさつ

秋田県副知事 神部 秀行

秋田県身体障害者福祉協会会長 伊藤 英紀

(e) 表彰

秋田県知事表彰

日本身体障害者団体連合会会長表彰

秋田県身体障害者福祉協会会長表彰

(f) 来賓祝辞

秋田県議会福祉環境委員会委員長 山形 健二

(g) 来賓紹介

(h) 祝電披露

b 第2部

- (i) 体験発表
- (j) 大会宣言
- (k) 大会決議

b 第3部

- (l) アトラクション 横手マンドリンクラブによる演奏

(m) 閉会のことば

イ 市町村身体障害者協会長・事務担当者等会議

各団体が行う事業の円滑な実施やこれらの組織の活性化を図るため、当協会の各事業の説明や各市町村身障協会の活動予定等について情報や意見の交換を行った。

(ア) 期 日 令和7年6月19日(木)

(イ) 場 所 秋田県社会福祉会館大会議室

(ウ) 内 容

a 事業説明

- (a) 令和7年度秋田県身体障害者福祉協会主要事業について
- (b) 令和8年度からの県協会負担金算出方法の見直しについて

b 情報交換

- (a) 令和7年度市町村身体障害者協会事業について
- (b) 市町村身体障害者協会の新規会員獲得のための対策について
- (c) 市町村身体障害者協会からの協議・依頼事項について

(エ) 参加者 36 名

ウ 障害者のための軽スポーツレクリエーション大会開催事業

障害の有無にかかわらず誰でも参加できるオープン大会としての「いきいきボッチャ交流大会」を、前年度を上回る参加者のもと、秋田県ボッチャ協会の協力を得ながら開催した。

(ア) 期 日 令和 7 年 7 月 26 日 (土)

(イ) 場 所 秋田県社会福祉会館 2 階体育館・展示ホール

(ウ) 実施競技 ボッチャ

(エ) 出場チーム 秋田市、由利本荘市、にかほ市、上小阿仁村、藤里町、八峰町及び五城目町の各市町村協会、事業所、企業等

(オ) 参加者数 126 名

(選手 94 名、審判 12 名、協会事務担当者 14 名、手話通訳員 1 名、事務局 5 名)

エ 会報「身障秋田」の発行

身体障害者団体の活性化及び会員間の親睦を図るとともに、身体障害者福祉への理解を深めるため、当協会の事業活動等を掲載した会報誌を市町村協会会員、市町村等に配布し、併せてホームページで公開した。

(ア) 令和 7 年度発行月 令和 8 年 1 月

(イ) 令和 7 年度印刷部数 1,800 部

オ 法人ホームページの運営

障害者福祉の増進を図るため、市町村協会の会員や身体・知的・精神の各障害がある方に対して、当法人や市町村協会の取り組みや主な事業の紹介、今後の予定等のほか、障害者福祉に関する各種情報の提供をきめ細かく行うとともに、当法人の運営の透明性を確保するため、定款や計算書類等を公開した。

(3) (重点目標 4) 研修開催による人材育成事業の推進

ア サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修の実施

障害福祉事業所におけるサービスの質の確保やその向上を図るため、サービス管理責任者等の知識の習得や技術の向上等に係る研修会を開催した。

(ア) 基礎研修の開催

a 共通講義

(a) 期 日 令和 7 年 8 月 25 日 (月) ～ 9 月 25 日 (木)

e ラーニングによる受講

(b) 場 所 職場又は自宅

(c) 修了者 117 名

b 基礎研修 1

(a) 期 日 令和 7 年 10 月 30 日 (木) ～ 31 日 (金)

- (b) 場 所 秋田県社会福祉会館 10 階 大会議室
- (c) 修了者 64 名
- c 基礎研修 2
  - (a) 期 日 令和 7 年 11 月 27 日 (木) ～ 28 日 (金)
  - (b) 場 所 秋田県社会福祉会館 10 階 大会議室
  - (c) 修了者 60 名
- (イ) 実践研修の開催
  - a 実践研修 1
    - (a) 期 日 令和 7 年 7 月 10 日 (木) ～ 11 日 (金)
    - (b) 場 所 秋田県社会福祉会館 10 階 大会議室
    - (c) 修了者 47 名
  - b 実践研修 2
    - (a) 期 日 令和 7 年 12 月 18 日 (木) ～ 19 日 (金)
    - (b) 場 所 秋田県社会福祉会館 10 階 大会議室
    - (c) 修了者 74 名
- (ウ) 更新研修の開催
  - a 更新研修 1
    - (a) 期 日 令和 7 年 8 月 21 日 (木) ～ 22 日 (金)
    - (b) 場 所 秋田県社会福祉会館 10 階 大会議室
    - (c) 修了者 50 名
  - b 更新研修 2
    - (a) 期 日 令和 7 年 9 月 25 日 (木) ～ 26 日 (金)
    - (b) 場 所 秋田県社会福祉会館 10 階 大会議室
    - (c) 修了者 49 名
- (エ) 研修準備打合せ会の開催
  - a 全体会打合せ会
    - ・期 日 令和 8 年 3 月 19 日 (木)
    - ・形 式 オンライン会議
    - ・内 容 令和 7 年度研修実施状況報告、令和 8 年度研修方針・日程等
    - ・出席者 講師・ファシリテーター 17 名、県障害福祉課 1 名、事務局 2 名
  - b 基礎研修打合せ会
    - (a) 講師打合せ会
      - ・期 日 令和 7 年 10 月 16 日 (木)
      - ・場 所 事務局相談室
      - ・内 容 研修内容及び演習の進め方の確認等
      - ・出席者 講師 1 名、事務局 1 名
    - (b) 講師・ファシリテーター打合せ会
      - ・期 日 令和 7 年 10 月 24 日 (金)
      - ・場 所 秋田県社会福祉会館 9 階 第 3 会議室

- ・内 容 研修内容の説明及び演習の進め方等
- ・出席者 講師・ファシリテーター 8 名、県障害福祉課 1 名、事務局 2 名

c 実践研修打合せ会

(a) 第 1 回講師・ファシリテーター打合せ会

- ・期 日 令和 7 年 7 月 4 日（金）
- ・場 所 秋田県社会福祉会館 9 階 第 3 会議室
- ・内 容 研修内容及び演習の進め方の確認等
- ・出席者 講師・ファシリテーター 9 名、事務局 2 名

(b) 第 2 回講師・ファシリテーター打合せ会

- ・期 日 令和 7 年 1 2 月 1 2 日（金）
- ・内 容 研修内容の説明及び演習の進め方等
- ・場 所 秋田県社会福祉会館 9 階 第 3 会議室
- ・出席者 講師・ファシリテーター 1 1 名、事務局 2 名

c 更新研修打合せ会

(a) 講 師・ファシリテーター打合せ会

- ・期 日 令和 7 年 8 月 8 日（金）
- ・場 所 秋田県社会福祉会館 9 階 第 3 会議室
- ・内 容 研修内容の説明及び研修 2 日目（スーパービジョン）の模擬演習等
- ・出席者 講師・ファシリテーター 1 3 名、事務局 2 名

(オ) 国の指導者養成研修への参加

a 専門コース別研修（意思決定支援コース、障害児支援コース、就労支援コース）

- (a) 期 日 令和 7 年 9 月 9 日（火）
- (b) 形 式 ズームによる双方向通信
- (c) 参加者 6 名

b サビ管・児発管研修（基礎研修コース、実践研修コース、更新研修コース）

- (a) 期 日 令和 7 年 9 月 1 0 日（水）～ 1 2 日（金）
- (b) 場 所 TKP ガーデンシティ PREMIUM 東京駅日本橋
- (c) 参加者 6 名

(4)（重点目標 5） 3 障害（身体・知的・精神）を統合した事業の推進

(1) 秋田県障害者芸術文化活動支援センター運営事業

障害者の個性や能力の発揮及び社会参加の促進を図るため、障害の有無にかかわらず誰もが文化芸術活動を享受・創造できるよう、障害者による文化芸術活動を推進した。

ア 秋田県障害者芸術文化活動支援センターの運営

(ア) 会議の開催

a 第 1 回運営協議会

- (a)期 日 令和7年5月27日(火)
- (b)場 所 県社会福祉会館9階 特別会議室
- (c)内 容 役員選出、予算、各取組内容についてほか
- (d)出席者 委員8名、事務局5名
- b 第2回運営協議会
  - (a)期 日 令和7年12月25日(木)
  - (b)場 所 県心身障害者総合福祉センター(オンライン併用)
  - (c)内 容 11月までの実施事業の報告、今後の予定等についてほか
  - (d)出席者 委員7名、事務局6名
- (イ) 障害者等からの相談への対応
 

センターに相談窓口を設置したほか、NPO 法人「アートリンクうちのあかり」に専門的な相談業務を委託し、相談者からの疑問、要望等に応えた。

  - a 専門相談 10件
  - b 主な内容 発表の場、画材の選定、支援学校卒業後の進路など
- (ウ) 障害者芸術文化活動を支援する人材を育成するための研修会の実施
  - A 期 日 令和8年2月23日(月)
  - B 場 所 秋田市文化創造館
  - C 内 容 「ケアとアートのたね in あきた」
    - (a)実践発表
    - (b)対談
    - (c)トークセッション
  - D 出席者 52名
- (エ) 第25回心いきいき芸術・文化祭の開催
  - A 会場・期日
    - 秋田市にぎわい交流館AU
 

2階展示ホール、アートギャラリー、3階多目的ホール、なかいち広場  
令和7年9月22日(月)及び23日(火)の2日間
    - 秋田県立美術館県民ギャラリー
 

令和7年9月19日(金)から23日(火)までの5日間
  - B 実施内容
    - (a) オープニングセレモニー
      - あいさつ
 

秋田県副知事 神部 秀行  
心いきいき芸術・文化祭実行委員会委員長 中川 隆
      - 来賓紹介
      - 本年度のテーマ「今輝くあなたの個性、私の個性」応募者へ採用認定証の授与

○本年度のイベントポスターデザインに採用された秋田公立美術大学附属高等学校の生徒へ賞状の授与

(b) 障害者芸術福祉展

325点の作品を展示したほか、福祉展終了後も展示作品を360度カメラで撮影したバーチャルツアー形式の映像を協会ホームページで常時公開した。

(c) いきいきマルシェ

延べで36障害福祉事業所が参加し、手工芸品や加工食品、野菜などを販売した。

(d) 点字体験

秋田県点字図書館が、点字への理解を深めるための名刺やしおりなどの制作体験を実施した。

(e) 日本精神科看護協会秋田支部による出展

日本精神科看護協会秋田支部が、アルコールパッチテストや悩み相談等を実施した。

(f) アイコサポート(プライムアシスタンス)体験

(g) レーザ網膜投影ビューファインダー『RETISSA NEOVIEWER』の体験

(h) トークイベント「世界が注目！やまなみ工房に聞く、表現のちから」

○日 時 9月23日(火) 10:00～12:00

○会 場 秋田市にぎわい交流館AU3階多目的ホール

○内 容 やまなみ工房の山下完和施設長を迎えて関係者で対談を行った。

○観覧者 約50名

(i) eスポーツ体験会

(j) クイズラリー

(k) キッチンカーの出店

(l) 来場者 5日間で延べ1,532人

C 会議の開催

(a) 実行委員会の開催

・第1回実行委員会

○期 日 令和7年7月2日(水)

○場 所 県心身障害者総合福祉センター

○内 容 役員選出、予算、開催要綱(案)等

○出席者 委員17名、事務局6名

・第2回実行委員会

○期 日 令和7年7月2日(水)

○場 所 県心身障害者総合福祉センター

○内 容 イベント内容、各種募集状況等

○出席者 委員16名、事務局6名

d 広報活動(ポスター、チラシ、新聞等に掲載)

(オ) 関係者・機関とのネットワークづくり、事例発表等

センターの運営協議会や「ケアとアートのたね in あきた」を通して支援者、参加者等との協力関係を深めたほか、県外の視察研修やオンライン研修などに参加して、県外の支援センター担当者とのネットワークを構築した。

(カ) 情報収集・発信

A 事業所 11 か所を調査し、創作活動の現状や出展状況、支援人材の有無などの創作環境に関する情報収集を行った。また、県北地域での企画展の開催を目指し、大館市身体障害者協会連合会や大館市の担当者と会場候補地を調査したほか、鹿角市の事業者から地域における障害者の活動状況の聞き取りを行った。

B ホームページ等に主催イベントの詳細や創作者個人の展示会の開催情報を掲載したほか、県障害福祉課や「アートのリンクうちのあかり」と連携して学校、事業所、美術館等に各種情報を発信した。また、福祉会館事務所前にチラシを配架し、全国イベント情報を提供した。

イ 専門相談機関設置事業（障害者 110 番）

障害に関する全般的な相談や障害を理由とする差別に関する相談に対応するため、常設の相談窓口を設置した。また、偶数月の第 3 火曜日に弁護士による専門相談を行ったほか、県及び市町村の相談窓口への支援等を行った。

(ア) 相談件数実績 193 件（うち弁護士相談 8 件、差別に関する相談 0 件）

## 第2 秋田ワークセンター

### 1 障害者支援施設秋田ワークセンター事業の実績

#### (1) 概要

福祉分野における慢性的な職員不足や物価高騰等社会経済情勢の変化による収益悪化、感染症やクマ被害への緊急対応などにより、施設運営は全般的に厳しい舵取りを迫られた。

施設入所支援事業については、感染症対策での日頃の対応が実を結び、感染事例は発生しなかった。このため施設内外でのレクリエーション活動を予定どおり行うことができたことにより、利用者様の外出の機会を増やすことができた。

就労支援事業については、売上額が減少傾向となっていることから、売上げや事業利用率を高める工夫と努力を続けてきたが、なかなか業績を改善することはできなかった。今後の取組みとしては、収益性を高め、福祉事業収入を増やしていくための経営戦略を定めて、社会経済情勢やニーズの変化に柔軟に対応した事業を展開していかなければならない。

クマによる人身被害の防止については、玄関や駐車場に照明を設置したほか、施設の外でラジオを大音量で鳴らして、早朝や夕方の職員の出勤退社時や日中の施設周辺の安全確保に努めた。さらに、クマを目撃した際には、速やかに地域や警察などに連絡して情報の共有を図った。

自然災害時や非常時における施設の在り方を含めた業務継続計画（BCP）については、その都度内容の見直しを行うとともに、職員や利用者様のマニュアルに基づく業務継続のための訓練や施設設備の整備、使用方法の確認など、想定されるケースに合わせて細心の準備を行った。また、利

用者様が地域で安心して生活できるよう地域との連携を強化するための地域連携推進会議を開催した。

## (2) 各種事業の定員及び現員の状況

|              |      |     |   |     |     |               |
|--------------|------|-----|---|-----|-----|---------------|
| ア 施設入所支援事業   | 利用定員 | 48名 | ／ | 現 員 | 48名 | (男性34名、女性14名) |
| イ 生活介護支援事業   | 利用定員 | 40名 | ／ | 現 員 | 33名 | (男性22名、女性11名) |
| ウ 就労継続支援B型事業 | 利用定員 | 40名 | ／ | 現 員 | 38名 | (男性31名、女性 7名) |

## (3) 職員配置の状況

| 職 種           | 職員数    |        | 担 当 業 務                                               |
|---------------|--------|--------|-------------------------------------------------------|
|               | 令和7年度  | 令和6年度  |                                                       |
| 所 長           | 1(1)   | 1(1)   | 所内の総括、苦情解決責任者、会計責任者                                   |
| サービス管理<br>責任者 | 2      | 2      | 個別支援計画、アセスメント、モニタリング等相談業務及び記録等の確認(生活・施設入所支援1名、就労支援1名) |
| 事 務 員         | 4(3)   | 4(3)   | 予算・決算の事務処理及び金銭の出納、利用料の請求・精算等、職員の給与、福利厚生、利用者支援等        |
| 生活支援員         | 12(5)  | 14(5)  | 生活介護支援、日常生活支援及び相談業務                                   |
| 就労支援員         | 7(5)   | 8(5)   | 作業支援、指導、製品管理、営業販売及び相談業務                               |
| 看 護 師         | 2(1)   | 2(1)   | 利用者等の健康管理                                             |
| 栄 養 士         | 1      | 1      | 給食献立、利用者の栄養管理                                         |
| 調 理 員         | 5(3)   | 5(2)   | 給食業務                                                  |
| 嘱 託 医         | 1(1)   | 1(1)   | 利用者の健康管理・診断、医務相談                                      |
| 合 計           | 35(19) | 38(18) | 嘱託医除く                                                 |

※(再掲)は嘱託職員、非常勤職員及びパート職員数

## (4) 事業の実施状況

### ア 施設入所支援事業

利用者様の身の周りの自立に配慮した施設設備の改善に取り組むとともに、夜勤者及び日勤者において起床・就寝時、朝・夕の食事前後、土日・祭日及び緊急時におけるニーズに対応するための情報共有を進めるなど、切れ目のない支援体制の確立に努めた。さらに職員の支援動作の確認・検証を行い、個々の無駄のない最適な支援の提供やリスクを軽減するための職員の支援体制の充実に取り組んだ。

また、日々の健康管理や食事・排せつ支援、生活相談を行うとともに、利用者様の満足度調査を実施するなど、利用者様が充足感を得られるよう適切なサービスの提供に努めた。

### イ 生活介護支援事業

利用者様の多様なニーズに応えるため、レクリエーションなどを実施するとともに、食事や入浴、排せつ、服薬などの生活支援、通院支援や相談、情報提供など、日常生活における個別支援計画に沿ったサービスの提供に努めた。

また、身体機能の維持や健康の保持増進のために理学療法士による機能訓練を実施したほか、年齢とともに低下する嚙む力や飲み込む力の低下を予防するための口腔体操を行うなど、食事中の見守りとともに、食生活の充実を図った。

施設外での支援としては、花見会、日帰り旅行、買い物などを、少人数のグループで行ったほか、カラオケ、レクリエーション活動としてのボッチャ等の活動に加えて、外部のイベントであるスポーツレクリエーション大会やボッチャ交流大会、障害者スポーツ大会などに積極的に参加し、交流の機会を設けた。

また、利用者様の転倒等の事故防止や移乗の支援などに従事する職員については、その負担軽減を図るため、福祉ロボット用具の積極的な活用などに取り組んだ。

#### ウ 就労支援事業

利用者様に生産活動や社会活動の機会を提供するとともに、就労作業に必要な知識や能力の習得のために必要な訓練や支援を行った。

事業収入については、地域における社会活動が少しずつではあるが活発になってきており、全体的にはバランスが取れてきているが、数量の多い仕事や短期納期の仕事が増えており、収支面においては厳しい状況が続いた。特徴的なこととしては、官公需受注が28.4%を占め、増加傾向にある。年賀はがき印刷については、近年の年賀状離れと郵便料金の値上げなどの影響を受け、注文件数は減少しているが、軍手製造については、受注額は昨年度と同額を確保し、消耗品の製造販売として約6,500ダースの実績となった。また、リサイクル作業の古紙回収については、主な回収先を協力業者に依頼し、不定期の集荷依頼業者として自主回収を行った。パソコン等の分解による基盤取り出し作業については、約500台と昨年を4割ほど上回っており、利用者様の作業技術も向上している。

企業においては業務の効率化やコストの削減の強化が更に進み、この傾向は今後も続くことが予想されることから、受注先とその量の確保にあたっては、新規の開拓に加えて、減少が続く分野から伸びが見込まれる分野へのシフトを図り、これらを中心に受注量を増やし、全体としての受注額を確保していかなければならない。

#### (5) 施設設備の整備状況及び機器の購入状況

##### ア 施設全般

- (ア) 消火栓設備の修繕
- (イ) 熊対策用外灯の増設
- (ウ) 厨房内空気循環器の設置
- (エ) 給食配膳車の導入
- (オ) ケア記録管理システム・介護請求ソフトの入替え
- (カ) パソコンの入替え
- (キ) UTM（セキュリティ機能運用管理）の入替え

##### イ 就労支援事業

- (ア) 名刺断裁機の入替え
- (イ) FAXキット（ソフト）の導入

(6) その他の整備状況

ア 空調機器の入替え

医療・介護・福祉施設省エネルギー化支援事業費補助金1,800,000円の交付を受けて、省エネルギー化の取組みとして、空調機器を居室棟の東側・西側廊下中央部に1基ずつの計2基を入れ替えた。(購入費用2,970,000円)

(7) 給食提供の状況

ア 安心して安全な給食の提供

給食の提供にあたっては、衛生管理の徹底に努めながら、季節を感じられる旬の食材を使用し、適温の食事を楽しんでもいただけるよう保温食器を導入した。さらに、食事が一層楽しくなるようクリスマス会や餅つきなど、年18回の行事食と9回の選択食を実施した。また、災害時に備えて、避難訓練に合わせて非常時の食事提供を実施した。

イ 利用者様の健康づくり

毎食の食事摂取量の調査結果や身体・健康状況に関するデータを基に、支援員、看護師などの専門職員と連携して個別の栄養ケアマネジメントを作成し、健康的な身体機能の維持増進を図るための栄養と健康の管理に努めた。また、生活習慣病の重篤化と合併症を予防するため、栄養バランスと減塩を重視したメニューの提供と食事指導を実施した。

ウ 福祉弁当

下北手地区社会福祉協議会から委託を受けて、地域の独居老人に対して月1回(6月～9月の夏季間は中止)の年間111食の福祉弁当を提供した。

(8) 健康管理の状況

ア 定期健康診断、定期診察等

健康管理のための定期健康診断を年2回、歯科検診を年1回、嘱託医の診察を月1回、体重測定を月1回、血圧測定を週1～3回を実施し、疾病の早期の発見と治療に努めた。また、利用者様のほとんどが何らかの疾病を抱えて治療中であることから、計画的な定期通院と服薬管理を徹底したほか、歯科往診による定期的なクリーニングや治療を実施して、口腔内の健康維持に努めた。

イ 機能訓練の実施

月曜日から金曜日までの午後の時間帯に、理学療法士の作成した個別プログラムに沿った機能訓練を実施し、身体機能の保持増進を図った。また、午前中に20分間のお口の体操を行い、口腔機能の低下の防止に努めた。

ウ 感染症の予防

(ア) 日常的に手洗いやうがい、手指消毒、外出受診時のマスクの着用などの基本的な予防策や施設内消毒と換気を継続して行い、感染予防に努めた。

(イ) インフルエンザの感染予防として、接種料金の一部を施設で負担し、利用者様51名、職員25名に予防接種を実施した。

(ウ) 新型コロナウイルスの感染予防として、65歳以上の定期接種対象者と65歳未満の接種

希望者を対象に、利用者様24名、職員1名にワクチン接種を実施した。

(エ) 感染性胃腸炎の感染予防として口頭での注意喚起やポスター掲示を行い、利用者様の感染症対策への意識の向上に努めた。

(オ) 職員に対する所内での研修や訓練を実施し、感染対策や発生時の対応、注意事項についての周知徹底を図った。

#### (9) 衛生管理の状況

##### ア 寝具類・シーツ交換

寝具類（枕、敷・掛布団類）の交換を年1回以上、シーツ、カバー類（枕・布団等用）の交換を週1回以上行い、寝具類の清潔に努めた。

##### イ 居室、浴室等の清掃

利用者様の居室清掃と整理整頓を行うとともに、共通利用スペースである浴室、脱衣室、廊下、多目的ホール等の清掃を行うなど、衛生管理に努めた。

##### ウ 入浴

一般入浴は月・木曜日の午後に、特浴は月・木曜日に、支援入浴は火・金曜日に実施した。また、7月～9月の期間は水曜日にシャワー浴を行ったほか、入浴ができない方には清拭等を行い、身体の衛生保持に努めた。

#### (10) 災害事故防止等訓練の状況

##### ア 重度障害者への防災上の配慮

(ア) 避難経路を施設内3箇所に掲示し、避難経路を周知した。

(イ) 障害の特性に応じて避難時に介助が必要な方や、パニック等による2次災害が想定される方への対応をあらかじめ職員間で確認した。

(ウ) 夜間や休日等職員が少なくなる時間帯などを想定し、その時の体制に応じた防災訓練を定期的に実施した。

(エ) 緊急時に備えて予備の車椅子を利用しやすい場所に配置するなどの対応を行った。

##### イ 事故や災害の防止と安全のために

##### (ア) 防災計画

きめ細かな消防・防災計画の整備とそれに基づく万全な備えを行うとともに、設備の点検や管理、整理整頓を徹底するなど、予防に重点を置いた取組みを実施した。

##### (イ) 避難訓練

日中・夜間・災害の各状況を想定して、通報、初期消火、避難、消火器操作等の総合訓練を行った。また、災害時や停電時における安全対策や機械器具・装置の使用方法を周知するとともに、停電時の電源を自家発電機により確保できるようその操作手順を確認した。

##### ウ 非常事態発生時も必要なサービスが継続的に提供されるために

##### (ア) BCP（事業継続計画）の策定等

災害や感染症などの非常事態の発生時において、損害を最小限に抑えつつ、利用者様に必要なサービスを継続的に提供できるようBCPの策定及び変更を行った。

##### (イ) 研修・訓練

実効性のあるBCPとするため、研修による職員への周知と非常時を想定した訓練を実施するとともに、日頃よりその内容について点検し、その都度改善内容を計画に反映させた。

(ウ) 非常食の準備

災害対策用備蓄品の食糧品や医療品、寝具品について、必要に応じて随時更新した。また、非常食について三日分を備蓄したほか、非常時に備えて備蓄食の調理・食事体験を実施した。

(1 1) 地域連携推進会議の開催

| 事業名               | 実施日    | 場所        | 出席者数                                                                |
|-------------------|--------|-----------|---------------------------------------------------------------------|
| 令和7年度<br>地域連携推進会議 | 10月23日 | 秋田ワークセンター | [構成員] 利用者、家族、<br>地域関係者、福祉知見者、<br>秋田市基幹相談支援セン<br>ターの5名<br>[職員] 所長他3名 |

(1 2) 就労支援事業の研修旅行

| 事業名                  | 実施日     | 場所         | 参加者数                   |
|----------------------|---------|------------|------------------------|
| 就労利用者及び家族会<br>合同研修旅行 | 7月3日～4日 | 山形市/山形コロニー | 利用者14名、家族会2名、<br>合計16名 |

(1 3) 就労支援事業の推移

ア 事業収入額の推移 (単位：円)

| 区分    | 就労継続支援B型   |
|-------|------------|
| 令和4年度 | 51,928,912 |
| 令和5年度 | 51,589,032 |
| 令和6年度 | 57,355,722 |
| 令和7年度 | 56,742,981 |

イ 工賃支給実績額の推移 (単位：円)

| 区分    | 就労継続支援B型  |
|-------|-----------|
| 令和4年度 | 6,451,839 |
| 令和5年度 | 7,656,065 |
| 令和6年度 | 7,510,611 |
| 令和7年度 | 6,797,031 |

(1 4) 利用者の状況

ア 施設入所・生活介護支援事業

(ア) 市町村別の入所・生活介護利用者数 (単位：名)

| 区分  | 入所利用者 |    |    | 生活介護利用者 |    |    |
|-----|-------|----|----|---------|----|----|
|     | 男     | 女  | 計  | 男       | 女  | 計  |
| 秋田市 | 21    | 12 | 33 | 11      | 10 | 21 |
| 男鹿市 | 2     | 0  | 2  | 1       | 0  | 1  |

|      |    |    |    |    |    |    |
|------|----|----|----|----|----|----|
| 横手市  | 0  | 1  | 1  | 0  | 0  | 0  |
| 大仙市  | 4  | 0  | 4  | 4  | 0  | 4  |
| 能代市  | 4  | 0  | 4  | 4  | 0  | 4  |
| 北秋田市 | 1  | 0  | 1  | 0  | 0  | 0  |
| 潟上市  | 1  | 0  | 1  | 1  | 0  | 1  |
| 五城目町 | 1  | 0  | 1  | 1  | 0  | 1  |
| 三種町  | 0  | 1  | 1  | 0  | 1  | 1  |
| 計    | 34 | 14 | 48 | 22 | 11 | 33 |

(イ) 年齢別・性別の入所・生活介護利用者数

(単位：名)

| 区分      | 入所利用者 |     |     | 生活介護利用者 |     |     |
|---------|-------|-----|-----|---------|-----|-----|
|         | 男     | 女   | 計   | 男       | 女   | 計   |
| 20歳～29歳 | 1     | 0   | 1   | 1       | 0   | 1   |
| 30～39   | 0     | 0   | 0   | 0       | 0   | 0   |
| 40～49   | 2     | 2   | 4   | 0       | 2   | 2   |
| 50～59   | 12    | 2   | 14  | 7       | 1   | 8   |
| 60～69   | 10    | 6   | 16  | 8       | 4   | 12  |
| 70歳以上   | 9     | 4   | 13  | 6       | 4   | 10  |
| 計       | 34    | 14  | 48  | 22      | 11  | 33  |
| 平均年齢    | 65歳   | 63歳 | 65歳 | 64歳     | 64歳 | 64歳 |

(ウ) 入所・生活介護利用者の利用期間

(単位：名)

| 区分          | 入所利用者 |    |    | 生活介護利用者 |    |    |
|-------------|-------|----|----|---------|----|----|
|             | 男     | 女  | 計  | 男       | 女  | 計  |
| 1年未満        | 4     | 0  | 4  | 1       | 0  | 1  |
| 1年以上～3年未満   | 6     | 2  | 8  | 1       | 1  | 2  |
| 3年以上～5年未満   | 5     | 0  | 5  | 4       | 0  | 4  |
| 5年以上～10年未満  | 5     | 3  | 8  | 5       | 3  | 8  |
| 10年以上～15年未満 | 2     | 3  | 5  | 2       | 2  | 4  |
| 15年以上       | 12    | 6  | 18 | 9       | 5  | 14 |
| 計           | 34    | 14 | 48 | 22      | 11 | 33 |

(エ) 障害別利用者区分

(内数)は重複者数

(単位：名)

| 区分    | 入所利用者  |        |         | 生活介護利用者 |        |        |
|-------|--------|--------|---------|---------|--------|--------|
|       | 男      | 女      | 計       | 男       | 女      | 計      |
| 身体障害者 | 31 (5) | 11 (4) | 42 (9)  | 20 (3)  | 8 (2)  | 28 (5) |
| 知的障害者 | 6 (3)  | 7 (5)  | 15 (9)  | 4 (2)   | 5 (3)  | 9 (5)  |
| 精神障害者 | 2 (2)  | 1 (1)  | 3 (3)   | 1 (1)   | 1 (1)  | 2 (2)  |
| 計     | 39 (5) | 19 (5) | 58 (10) | 25 (3)  | 14 (3) | 39 (6) |

(オ) 入所・生活介護利用者の障害支援区分

(単位：名)

| 区分    | 入所利用者 |   |    | 生活介護利用者 |   |   |
|-------|-------|---|----|---------|---|---|
|       | 男     | 女 | 計  | 男       | 女 | 計 |
| 支援区分1 | 0     | 0 | 0  | 0       | 0 | 0 |
| 支援区分2 | 0     | 0 | 0  | 0       | 0 | 0 |
| 支援区分3 | 15    | 5 | 20 | 5       | 4 | 9 |

|        |    |    |    |    |    |    |
|--------|----|----|----|----|----|----|
| 支援区分 4 | 7  | 6  | 13 | 5  | 4  | 9  |
| 支援区分 5 | 7  | 3  | 10 | 7  | 3  | 10 |
| 支援区分 6 | 5  | 0  | 5  | 5  | 0  | 5  |
| 計      | 34 | 14 | 48 | 22 | 11 | 33 |

(カ) 新規入所・生活介護利用者数と利用直前の生活状況

(単位：名)

| 区分 | 入所利用者 |   |   | 生活介護利用者 |   |   |
|----|-------|---|---|---------|---|---|
|    | 男     | 女 | 計 | 男       | 女 | 計 |
| 自宅 | 1     | 0 | 1 | 0       | 0 | 0 |
| 病院 | 4     | 0 | 4 | 2       | 0 | 2 |
| 計  | 5     | 0 | 5 | 2       | 0 | 2 |

(キ) 退所利用者数と退所理由

(単位：名)

| 区分      | 入所利用者 |   |   | 生活介護利用者 |   |   |
|---------|-------|---|---|---------|---|---|
|         | 男     | 女 | 計 | 男       | 女 | 計 |
| 他施設     | 0     | 1 | 1 | 0       | 1 | 1 |
| 通所から入所へ | 0     | 0 | 0 | 0       | 0 | 0 |
| 病院      | 4     | 0 | 4 | 4       | 0 | 4 |
| 計       | 4     | 1 | 5 | 4       | 1 | 5 |

(ク) 身体障害区分

(内数) は重複者数

(単位：名)

| 区分   | 入所利用者  |       |        | 生活介護利用者 |       |        |
|------|--------|-------|--------|---------|-------|--------|
|      | 男      | 女     | 計      | 男       | 女     | 計      |
| 上肢障害 | 19(19) | 8(8)  | 27(27) | 12(12)  | 7(7)  | 19(19) |
| 下肢障害 | 24(19) | 9(8)  | 33(27) | 16(2)   | 8(7)  | 24(9)  |
| 体幹障害 | 5(1)   | 0     | 5(1)   | 3(1)    | 0     | 3(1)   |
| 視覚障害 | 1      | 0     | 1      | 0       | 0     | 0      |
| 聴覚障害 | 1(1)   | 2     | 3(1)   | 1       | 0     | 1      |
| 内部障害 | 2(1)   | 0     | 2(1)   | 2(1)    | 0     | 2(1)   |
| 計    | 52(20) | 19(8) | 71(28) | 34(13)  | 15(7) | 49(20) |

イ 就労支援事業

(ア) 市町村別利用者数

(単位：名)

| 区 分 | B型通所利用者 |   |    |
|-----|---------|---|----|
|     | 男       | 女 | 計  |
| 秋田市 | 17      | 3 | 20 |
| 男鹿市 | 1       | 0 | 1  |
| 横手市 | 0       | 1 | 1  |
| 能代市 | 1       | 0 | 1  |
| 計   | 19      | 4 | 23 |

(イ) 年齢別・性別利用者

(単位：名)

| 区 分 | B型通所利用者 |   |   |
|-----|---------|---|---|
|     | 男       | 女 | 計 |

|        |      |      |      |
|--------|------|------|------|
| ～19    | 1    | 0    | 1    |
| 20～29  | 2    | 0    | 2    |
| 30～39  | 2    | 2    | 4    |
| 40～49  | 5    | 2    | 7    |
| 50～59  | 3    | 0    | 3    |
| 60～69  | 5    | 0    | 5    |
| 70 歳以上 | 1    | 0    | 1    |
| 計      | 19   | 4    | 23   |
| 平均年齢   | 48 歳 | 38 歳 | 43 歳 |

(ウ) 利用者の世帯状況

(単位：名)

| 区 分     | B 型通所利用者 |   |    |
|---------|----------|---|----|
|         | 男        | 女 | 計  |
| 親と同居    | 9        | 2 | 11 |
| 配偶者有り   | 1        | 0 | 1  |
| グループホーム | 8        | 2 | 10 |
| その他     | 1        | 0 | 1  |
| 計       | 19       | 4 | 23 |

(エ) 新規利用者数と利用直前の生活状況

(単位：名)

| 区 分 | B 型通所利用者 |   |   |
|-----|----------|---|---|
|     | 男        | 女 | 計 |
| 自宅  | 1        | 0 | 1 |
| 計   | 1        | 0 | 1 |

(オ) 障害支援区分の状況

(単位：名)

| 支援区分 | 1 | 2 | 3  | 4 | 5 | 6 | 非該当 | 計  |
|------|---|---|----|---|---|---|-----|----|
| 利用者数 | 1 | 4 | 18 | 7 | 0 | 0 | 8   | 38 |

(カ) 障害別利用者区分

(内数) は重複者数

(単位：名)

| 区分    | 男     | 女     | 計     |
|-------|-------|-------|-------|
| 身体障害者 | 25(4) | 6(3)  | 31(7) |
| 知的障害者 | 10(4) | 4(3)  | 14(7) |
| 計     | 35(4) | 10(3) | 45(7) |

(キ) 身体障害区分

(内数) は重複者数

(単位：名)

| 区分   | 男      | 女    | 計      |
|------|--------|------|--------|
| 上肢障害 | 15(12) | 2(2) | 17(14) |
| 下肢障害 | 13(12) | 4(2) | 17(16) |
| 体幹障害 | 3      | 0    | 3      |
| 視覚障害 | 1      | 0    | 1      |
| 聴覚障害 | 2      | 2    | 4      |
| 内部障害 | 2      | 0    | 2      |

|   |        |      |        |
|---|--------|------|--------|
| 計 | 36(12) | 8(2) | 44(14) |
|---|--------|------|--------|

ウ 医務室における処置及び利用者の入退院の状況

(単位：名)

| 区分   |       | 施設医務室における処置 |        | 入院  |     | 通院  |        |
|------|-------|-------------|--------|-----|-----|-----|--------|
|      |       | 実人員         | 延処置日数  | 実人員 | 延日数 | 実人員 | 延日数    |
| 診療科目 | 内科系疾患 | 2           | 443    | 1   | 28  | 43  | 330    |
|      | 外科系疾患 | 9           | 1, 294 | 0   | 0   | 18  | 51     |
|      | 精神科   | 1           | 233    | 4   | 120 | 12  | 115    |
|      | 皮膚科   | 26          | 3, 359 | 0   | 0   | 19  | 65     |
|      | 眼科    | 8           | 1, 528 | 0   | 0   | 19  | 53     |
|      | 歯科    | 0           | 0      | 0   | 0   | 27  | 205    |
|      | 耳鼻科   | 2           | 15     | 0   | 0   | 7   | 26     |
|      | 泌尿器科  | 1           | 9      | 3   | 151 | 6   | 284    |
|      | その他   | 0           | 0      | 2   | 30  | 1   | 4      |
| 計    |       | 49          | 6, 881 | 10  | 329 | 152 | 1, 133 |

エ 感染症の予防対策及び実施状況

| 予防対策                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 実施状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① MRSA<br>・処置前後の手洗い、手指の消毒<br>・処置時のディスポ手袋の使用<br>・高圧蒸気滅菌器による器具の消毒<br>② 結核<br>・胸部レントゲン検査実施（年1回）<br>・内科健診（年2回）<br>③ 疥癬<br>・皮膚、衣類等の清潔保持<br>・居室内、ベッド周囲の環境整備<br>④ 感染性胃腸炎（ノロウイルス、O-157 など）<br>・手洗い、うがいの励行<br>・自動手洗い機や石鹼液の設置<br>・共有部分の消毒<br>⑤ インフルエンザ、新型コロナウイルス<br>・手洗い、うがい、手指消毒<br>・マスクの着用<br>・環境整備<br>・ワクチン接種 | ① 処置前後の手洗い、手指の消毒を徹底したほか、処置時にディスポ手袋を着用し、処置毎に交換した。<br>週1回器具の消毒を実施した。<br>② 結核検診として、利用者全員と職員に胸部レントゲン検査を実施した。<br>嘱託医による内科検診（問診、聴診）を年2回実施した。<br>③ 寝具類を清潔に利用していただくため、年1回以上の寝具交換、週1回以上のシーツ、カバー等交換と居室清掃を実施した。<br>④ 手洗い、うがいを徹底した。<br>吐物の処理方法について、全職員に研修を実施し、周知徹底した。<br>⑤ 職員の勤務中のマスク着用を徹底したほか、利用者様に外出時のマスクの着用、外出から帰寮時の手洗いやうがい、手指消毒を徹底させた。<br>換気、共有部分の消毒を徹底した。<br>嘱託医によるワクチン接種を実施した（インフルエンザは利用者様51名と職員25名、新型コロナウイルスは利用者様24名と職員1名）。 |

オ 利用者の健康診断

| 期間 | 実施人員 | 調査項目 | 検査機関 |
|----|------|------|------|
|----|------|------|------|

|                         |                                                      |                                                                                 |                            |
|-------------------------|------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|
| 6月4日<br>～8月23日          | 49名<br>54名<br>45名<br>43名<br>52名<br>54名<br>51名<br>20名 | 胸部X線検査（直接）<br>身体測定<br>採血（貧血、肝機能）<br>心電図<br>視力検査<br>聴力検査<br>尿検査<br>内科検診（就労B型利用者） | 中通リハビリテーション病院<br>ふき健診クリニック |
| 5月8日<br>～8月21日          | 入所者<br>全員                                            | 内科検診、聴打診、血圧測定、問診                                                                | 高橋内科医院（嘱託医）                |
| 10月9日<br>～令和8年<br>3月12日 | 入所者<br>全員                                            | 内科検診、聴打診、血圧測定、問診                                                                | 高橋内科医院（嘱託医）                |

（15）職員の定期健康診断

| 期間                     | 実施人員 | 実施職種         | 検査項目                                       | 検査機関                     |
|------------------------|------|--------------|--------------------------------------------|--------------------------|
| 6月4日<br>～令和8年<br>3月13日 | 13名  | 35歳以下<br>の職員 | 胸部X線、尿、心電図、採血他<br>（労働安全衛生法 66 条に基づく<br>検査） | ふき健診クリニック                |
| 4月14日<br>～7月14日        | 26名  | 35歳以上<br>の職員 | 生活習慣病予防、大腸がん、<br>胃検診、乳癌、子宮がん               | 秋田赤十字病院附属あきた<br>健康管理センター |
| 11月5日<br>～2月6日         | 10名  | 夜勤職員         | 血圧、問診、尿、身長、体重<br>聴力、心電図、採血                 | ふき健診クリニック                |

（16）災害防止及び事業継続するための訓練

ア 避難訓練の実施状況

| 月 日    | 訓練の想定               | 内容詳細                     |
|--------|---------------------|--------------------------|
| 7月30日  | 日中地震想定訓練            | 非常通報、避難誘導、救急救護、非常放送、初期消火 |
| 10月29日 | 夜間火災想定訓練<br>消火器操作訓練 | 非常通報、避難誘導、救急救護、非常放送、初期消火 |
| 3月18日  | 災害時通報伝達訓練           | 非常通報、非常放送、緊急連絡網伝達訓練      |
| 3月25日  | 日中火災想定訓練            | 避難誘導、救急救護、非常放送           |

イ 事業継続計画（BCP）の研修・訓練の実施状況

| 月 日   | 研修・訓練         | 内容詳細                                              |
|-------|---------------|---------------------------------------------------|
| 9月3日  | 研修（自然災害）      | BCPの周知、マニュアルの理解等                                  |
| 9月24日 | 研修（感染症）       | BCPの周知、マニュアルの理解等                                  |
| 11月5日 | 実地訓練（自然災害・地震） | 本部設置、BCP発動、初動体制（発電機起動訓練、<br>非常食体制切替）、避難訓練、非常食の提供等 |

|        |                     |                            |
|--------|---------------------|----------------------------|
| 12月10日 | 実地訓練<br>(感染症・コロナ発生) | ゾーニングの説明や指示、生活空間のゾーニングの実施等 |
| 3月18日  | 緊急連絡網通報訓練           | 通報訓練                       |

(17) 所内研修の実施

| 実施日                                      | 実施内容                   | 講師及び開設者        | 摘要      |
|------------------------------------------|------------------------|----------------|---------|
| 5月20日<br>22日<br>29日                      | 急変時の判断と対応              | 看護師 藤田         | 参加者 38名 |
| 6月18日                                    | 救急救命講習会                | 城東消防署<br>救急救命士 | 参加者 4名  |
| 7月30日<br>31日<br>8月1日<br>4日<br>6日<br>9日   | 感染症の基礎知識と予防策研修会        | 看護師 藤田         | 参加者 31名 |
| 10月29日                                   | 虐待ハラスメント防止研修<br>(伝達研修) | 就労支援課長 小林      | 参加者 38名 |
| 12月17日<br>25日<br>1月7日<br>8日<br>9日<br>14日 | 感染症対策研修会<br>(個人防護具着脱)  | 看護師 藤田         | 参加者 24名 |

(18) 所外研修の実施

| 実施日           | 研修名・場所                                    | 参加者              |
|---------------|-------------------------------------------|------------------|
| 4月23日         | 秋田県社会就労センター協議会及び施設長等セミナー<br>秋田市 アキタパークホテル | 所長、就労課長          |
| 5月29日         | 接遇講習会（初級編）<br>秋田市 秋田県ゆとり生活創造センター遊学舎       | 生活支援員            |
| 6月4<br>～5日    | 福祉職員キャリアパス対応生涯研修（初任者コース）<br>秋田市 秋田県社会福祉会館 | 生活支援員            |
| 7月3日          | 福祉保健施設・事業者等事務職員研修<br>秋田市 秋田県社会福祉会館        | 総務課長待遇           |
| 7月4日          | 認知症介護基礎研修<br>秋田市 秋田県社会福祉会館                | 生活支援員            |
| 7月10日<br>～11日 | サービス管理責任者実践研修<br>秋田市 秋田県社会福祉会館            | 目標工賃達成指導員        |
| 8月5日          | 秋田県障害福祉総合支援法に基づく集団指導<br>URL（動画配信）         | 所長、次長、各課長、総務課長待遇 |

|                                          |                                                                     |             |
|------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|-------------|
| 8月5日                                     | 工賃向上セミナー<br>秋田市 アキタパークホテル                                           | 目標工賃達成指導員   |
| 8月19日<br>～20日<br>10月17日<br>12月11<br>～12日 | 秋田県相談支援従事者初任者研修<br>秋田市 秋田県中央地区老人福祉総合エリア                             | 生活支援員       |
| 8月28日                                    | 高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業支援担当職員研修会（WEB）                             | 看護師         |
| 8月29日                                    | 施設給食担当職員研修<br>秋田市 秋田県社会福祉会館                                         | 栄養士         |
| 9月2日                                     | 安全運転管理者等法定講習<br>秋田市 雄和市民サービスセンター                                    | 総務課長待遇      |
| 9月10日<br>～12日                            | サービス管理責任者指導者養成研修<br>東京都 TKP ガーデンシティ                                 | 生活サビ管       |
| 9月25日<br>～26日                            | サービス管理責任者更新研修<br>秋田市 秋田県社会福祉会館                                      | 生活サビ管       |
| 9月26日                                    | 社会福祉法人会計担当者研修（中級）<br>（WEB）                                          | 事務員2名       |
| 9月29日                                    | 虐待・ハラスメント防止研修<br>秋田市 秋田県社会福祉会館                                      | 就労課長        |
| 10月1日<br>～2日                             | 甲種防火管理新規講習<br>秋田市 秋田県総合保健センター                                       | 就労課長        |
| 10月23日                                   | 地域移行・地域定着啓発セミナー<br>秋田市 にぎわい交流館AU                                    | 次長          |
| 10月23日                                   | 調理技術研修<br>秋田市 秋田県社会福祉会館                                             | 調理員         |
| 11月4日                                    | 苦情解決研修会 メンタルヘルス編<br>（WEB）                                           | 生活サビ管       |
| 11月7日                                    | リスクマネジメント研修<br>秋田市 秋田県社会福祉会館                                        | 生活サビ管       |
| 11月18日                                   | 調理技術研修<br>秋田市 秋田県社会福祉会館                                             | 調理員         |
| 12月11日<br>～12日                           | 福祉職員キャリアパス対応生涯研修（チームリーダーコース）秋田市 秋田県社会福祉会館                           | 生活支援員       |
| 12月11<br>～12日                            | 秋田県相談支援従事者初任者研修<br>秋田市 秋田県中央地区老人福祉総合エリア                             | 生活支援員       |
| 令和8年<br>1月10日                            | 秋田大学大学院医学系研究科附属感染制御総合センターシンポジウム「知とつながりで築く平時の備えー感染症に強い秋田を目指してー」（WEB） | 生活課長<br>看護師 |

|       |                                        |                  |
|-------|----------------------------------------|------------------|
| 3月9日  | 障害福祉現場における生産性向上推進フォーラム～ケアの充実のために～（WEB） | 所長、生活課長<br>生活サビ管 |
| 3月12日 | 就労選択支援員養成研修に係る成果報告会（WEB）               | 工賃目標達成指導員        |
| 3月13日 | （財）日本環境感染学会地域セミナー主催 東北ブロック感染対策研修会（WEB） | 生活課長<br>看護師      |
| 3月18日 | 障害者施設経営委員会情報交換会<br>秋田市 秋田県社会福祉会館       | 所長               |
| 3月30日 | YMG会計セミナー「成長の壁を突破する会計学」（WEB）           | 総務課長待遇           |

## 2 秋田ワークセンター相談支援事業の実績

### （1）概要

経営基盤の見直し等により相談支援専門員の配置が2名体制から1名体制へ変更されて以降、経営状況は改善している。

業務については、従来どおり障害福祉サービス利用者様に対してアセスメントを実施した上で、サービスの利用調整を行い、包括的かつ継続的にサービスが提供されるよう支援した。また、サービスが的確に提供されているか、新たなニーズは発生していないか等モニタリングを行い、社会資源を適切に活用しながら利用者様が自己実現できるようサービス等利用計画の見直しを行った。

利用者様・家族が抱える複合的なニーズについては、医療、保健、介護、福祉、教育、雇用、司法等多面的な視点や専門性の観点から、多職種連携及びチームアプローチを用いて、本人や家族へのケアマネジメントを円滑に実施した。

相談支援専門員については、その資質の向上と専門的知識の習得を図る必要があることから、各種研修会へ積極的に参加した。

### （2）職員配置の状況

| 職種      | 職員数       |
|---------|-----------|
| 管理者     | 1名（兼務 1名） |
| 相談支援専門員 | 1名        |
| 合計      | 2名（兼務 1名） |

### （3）事業の内容

- ア サービス等利用計画の作成及び提出とその変更
- イ サービス等利用計画作成後の便宜の提供

### （4）事業の主な対象者

- ア 身体障害者
- イ 知的障害者

### （5）月別件数

※計画相談モニタリング加算含む

（ ）は前年度実績

| 月   | サービス等利用計画作成 |         | モニタリング    |          |
|-----|-------------|---------|-----------|----------|
|     | 身体          | 知的      | 身体        | 知的       |
| 4月  | 5           | 3       | 7         | 3        |
| 5月  | 2           | 2       | 16        | 4        |
| 6月  | 1           | 0       | 6         | 3        |
| 7月  | 3           | 2       | 10        | 3        |
| 8月  | 0           | 5       | 4         | 2        |
| 9月  | 3           | 1       | 8         | 7        |
| 10月 | 3           | 1       | 6         | 1        |
| 11月 | 2           | 3       | 11        | 3        |
| 12月 | 7           | 1       | 6         | 2        |
| 1月  | 4           | 2       | 8         | 7        |
| 2月  | 1           | 4       | 6         | 2        |
| 3月  | 5           | 0       | 9         | 5        |
| 計   | 36 (42)     | 24 (71) | 97 (112)  | 42 (139) |
| 総数  | 60 (113)    |         | 139 (251) |          |

(6) 会議・研修への参加状況

| 期間     | 内容                          | 場所                        | 出席者     |
|--------|-----------------------------|---------------------------|---------|
| 6月30日  | 地域生活支援拠点等会議                 | 秋田市役所 第4会議室               | 相談支援専門員 |
| 7月9日   | 障がい者総合支援協議会 合同部会            | 秋田市役所 第2委員会室              | 相談支援専門員 |
| 7月9日   | 障がい者総合支援協議会 第1回相談支援部会       | 秋田市役所 第2委員会室              | 相談支援専門員 |
| 8月20日  | 障がい者総合支援協議会 第2回相談支援部会       | 秋田市役所 第2委員会室              | 相談支援専門員 |
| 9月5日   | 課題別研修 I                     | 県社会福祉会館                   | 相談支援専門員 |
| 9月17日  | 障がい者総合支援協議会 第3回相談支援部会       | 秋田スポーツPLUS・ASPスタジアム会議研修室等 | 相談支援専門員 |
| 10月8日  | 秋田県医療的ケア児等コーディネーターフォローアップ研修 | 県立きらり支援学校 会議室             | 相談支援専門員 |
| 10月15日 | 障がい者総合支援協議会 第4回相談支援部会       | 秋田スポーツPLUS・ASPスタジアム会議研修室等 | 相談支援専門員 |

|            |                                  |                           |         |
|------------|----------------------------------|---------------------------|---------|
| 10月16日     | 地域連携推進会議                         | コミュニティライフサポート谷内佐渡ホーム      | 相談支援専門員 |
| 10月23日     | 地域移行・地域定着啓発セミナー                  | にぎわい交流館AU 多目的ホール          | 相談支援専門員 |
| 10月31日     | サービス管理責任者研修<br>基礎研修1研修ファシリテーター   | 県社会福祉会館                   | 相談支援専門員 |
| 11月19日     | 障がい者総合支援協議会 第5回相談支援部会            | 秋田スポーツPLUS・ASPスタジアム会議研修室等 | 相談支援専門員 |
| 12月17日     | 障がい者総合支援協議会 第6回相談支援部会            | 秋田スポーツPLUS・ASPスタジアム会議研修室等 | 相談支援専門員 |
| 12月18日・19日 | サービス管理責任者研修<br>実践研修2ファシリテーター     | 県社会福祉会館                   | 相談支援専門員 |
| 2月6日       | 秋田市基幹相談支援センター研修会<br>「意思決定支援について」 | 秋田市役所5階 正庁                | 相談支援専門員 |

(7) 職員の定期健康診断

| 期間    | 検診機関    | 実施人員 |
|-------|---------|------|
| 6月17日 | 秋田赤十字病院 | 1    |

3 コミュニティライフサポート谷内佐渡ホーム事業の実績

(1) 概要

感染症対策については、利用者様と職員が基本的対策である手洗いや消毒等を徹底することで、感染者の発生を防止することができた。

共同生活援助については、利用者8名の満床状態を維持しており、利用者様が安心して満足のいく生活を送ることができるよう、サービス利用に関するアセスメントやモニタリングを充分に行った上で、関係者間で話し合いを重ねて、充実した個別支援計画の策定とそれに基づく支援を実施した。

短期入所については、相談支援事業所と連携を図ることで、定期利用者はもとより、新規利用者様の受入れにも積極的に取り組んだ。

また、利用者様が地域で安心して生活できるよう地域との連携を強化するための地域連携推進会議を開催した。

(2) 定員及び現員の状況

共同生活援助 利用定員 8名／現員 8名（男性8名）

短期入所 利用定員 2名／現員 2名（男性2名）

(3) 職員配置の状況

| 職種        | 職員数       |
|-----------|-----------|
| 管理者       | 1名（兼務 1名） |
| サービス管理責任者 | 1名        |

|         |            |
|---------|------------|
| 生活支援員   | 1名（兼務 1名）  |
| 世話人     | 3名         |
| 事務員     | 1名（兼務 1名）  |
| 夜間支援従事者 | 8名（兼務 8名）  |
| 合計      | 15名（兼務11名） |

#### （４）事業の実施状況

##### ア 共同生活援助

利用者様が安全安心で快適な日常生活を送ることができるよう相談、助言、身体介助等を行った。個別支援計画については、アセスメントやモニタリングを十分行い、利用者様が望む生活を実現するための計画を策定した。また、利用者様が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、相談支援事業所や生活介護事業所、就労継続支援B型事業所、行政機関等との連携に取り組んだ。

##### イ 短期入所

利用者様又はその家族の緊急時における対応として、利用者様の宿泊を伴う支援を提供するため、その身体状況や置かれている社会・家庭環境に応じて、入浴や排せつ、食事の介護等必要な支援を適切かつ効果的に行った。なお、受け入れるにあたっては、事前に新型コロナウイルスの抗原検査を行い、陰性であるかどうかを確認した。

また、行政機関や他の障害福祉サービス事業所等と密接に連携して、利用者等に関する情報の共有を図った。

#### （５）給食提供の状況

ア 日々の食事については、美味しく食べていただくために、家庭的な雰囲気の中で、栄養バランスや体調に配慮しながら、季節感のある郷土食等も交えて提供した。

イ 調理者については、健康管理（腸内細菌検査等）及び衛生管理（手洗い、清潔な服装等）に細心の注意を払うなど、集団食中毒及び感染症の予防対策を実施した。

ウ 調理場や食堂については、衛生管理（食器、調理器具等の消毒、調理環境の清掃、整理整頓等）の徹底に努めた。

#### （６）入居者の健康管理の状況

入居者様の定期通院や内服管理について支援を行うとともに、血圧測定等を定期的に行うなど、病気の早期の発見と治療に努めた。

#### （７）衛生管理の状況

##### ア 寝具類及びシーツの交換

寝具類（枕、敷・掛布団等）の交換を年1回以上、シーツやカバー類（枕・布団等用）の交換を週1回行い、利用者様に清潔に使用していただくよう努めた。

##### イ 居室、浴室等の清掃

利用者様が自ら居室の清掃（荷物の整理整頓及び床や隅々の清掃）を行うよう支援するとともに、共通部分である浴室、脱衣室、廊下、食堂等の清掃を行い、それらの衛生管理に努めた。

## ウ 入浴

入浴日は月曜日から金曜日までの週5回とし、6月～9月は土・日にシャワー浴も提供した。また、安全で快適に入浴できるよう利用者様のニーズに応じて支援を行った。

## (8) 災害事故防止等訓練の状況

### ア 防災計画

消防・防災計画をきめ細かく整備するとともに、設備の点検や管理、整理整頓を徹底するなど、防災のための万全な準備を実施した。

### イ 避難訓練

災害を未然に予防する防火思想の普及及び徹底を図るため、日中や夜間等を想定した総合訓練（通報、初期消火、避難、消火器操作等）や地震想定避難訓練、洪水想定避難訓練を行った。また、災害時や停電時における安全対策や機械器具装置の操作手順を周知したほか、秋田ワークセンターへの避難を数回にわたり体験訓練した。

## (9) 利用者の状況

### ア 共同生活援助

(ア) 市町村別の利用者数 ※（内数）は重複者数 (単位：名)

| 区分  | 身体障害者 | 知的障害者 | 計      |
|-----|-------|-------|--------|
| 秋田市 | 5 (3) | 4 (3) | 9 (3)  |
| 能代市 | 1     | 0     | 1      |
| 男鹿市 | 1     | 0     | 1      |
| 計   | 7 (3) | 4 (3) | 11 (3) |

(イ) 年齢別利用者数 ※（内数）は重複者数 (単位：名)

| 区分      | 身体障害者 | 知的障害者 | 計      |
|---------|-------|-------|--------|
| 40歳～49歳 | 1 (1) | 1 (1) | 2 (1)  |
| 50～59   | 2 (1) | 1 (1) | 3 (1)  |
| 60歳以上   | 4 (1) | 2 (1) | 6 (1)  |
| 計       | 7 (3) | 4 (3) | 11 (3) |
| 平均年齢    | 60歳   | 60歳   | 60歳    |

(ウ) 利用者の利用直前の生活状況 ※（内数）は重複者数 (単位：名)

| 区分 | 身体障害者 | 知的障害者 | 計      |
|----|-------|-------|--------|
| 施設 | 3 (1) | 1 (1) | 4 (1)  |
| 自宅 | 3 (2) | 3 (2) | 6 (2)  |
| 病院 | 1     | 0     | 1      |
| 計  | 7 (3) | 4 (3) | 11 (3) |

(エ) 障害別利用者区分 ※（内数）は重複者数 (単位：名)

| 区分 | 身体障害者 |    |    |    |    |    | 知的障害者 |   | 計 |
|----|-------|----|----|----|----|----|-------|---|---|
|    | 1級    | 2級 | 3級 | 4級 | 5級 | 6級 | A     | B |   |

|    |   |          |   |   |          |          |          |          |           |
|----|---|----------|---|---|----------|----------|----------|----------|-----------|
| 等級 | 2 | 3<br>(1) | 0 | 0 | 1<br>(1) | 1<br>(1) | 2<br>(2) | 2<br>(1) | 11<br>(3) |
|----|---|----------|---|---|----------|----------|----------|----------|-----------|

## イ 短期入所

### (ア) 市町村別の利用者数

(単位：名)

| 区分  | 身体障害者 | 知的障害者 | 計  |
|-----|-------|-------|----|
| 秋田市 | 0     | 21    | 21 |
| 計   | 0     | 21    | 21 |

### (イ) 年齢別利用者数

(単位：名)

| 区分     | 身体障害者 | 知的障害者 | 計   |
|--------|-------|-------|-----|
| 20～29歳 | 0     | 9     | 9   |
| 30～39歳 | 0     | 7     | 7   |
| 40～49歳 | 0     | 4     | 4   |
| 50～59歳 | 0     | 1     | 1   |
| 60歳以上  | 0     | 0     | 0   |
| 計      | 0     | 21    | 21  |
| 平均年齢   | —     | 33歳   | 33歳 |

### (ウ) 月別利用者数

(単位：名)

| 区分  | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計   |
|-----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 延日数 | 23 | 29 | 34 | 51 | 48 | 37 | 38  | 17  | 35  | 27 | 28 | 39 | 406 |
| 実人数 | 9  | 10 | 10 | 10 | 10 | 8  | 12  | 6   | 10  | 7  | 7  | 11 | 110 |

### (10) 地域連携推進会議の開催

| 事業名               | 実施日    | 場所      | 出席者数                                                                |
|-------------------|--------|---------|---------------------------------------------------------------------|
| 令和7年度<br>地域連携推進会議 | 10月16日 | 谷内佐渡ホーム | 〔構成員〕 利用者、家族、<br>地域関係者、福祉知見者、<br>秋田市基幹相談支援セン<br>ターの5名<br>〔職員〕 所長他3名 |